



2021年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年3月8日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 2021年3月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第1四半期の連結業績(2020年11月1日～2021年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第1四半期	6,317	12.6	649	10.5	680	26.9	470	24.7
2020年10月期第1四半期	7,225	4.5	725	15.1	930	50.9	625	47.5

(注) 包括利益 2021年10月期第1四半期 506百万円 (28.5%) 2020年10月期第1四半期 707百万円 (140.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第1四半期	32.54	
2020年10月期第1四半期	43.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第1四半期	32,467	23,769	73.2
2020年10月期	32,800	23,525	71.7

(参考) 自己資本 2021年10月期第1四半期 23,768百万円 2020年10月期 23,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期		18.00		18.00	36.00
2021年10月期					
2021年10月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日～2021年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,960	1.3	1,380	2.9	1,430	13.6	960	15.7	66.34
通期	28,000	2.8	2,640	4.9	2,740	3.5	1,850	2.2	127.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年10月期1Q	14,897,600 株	2020年10月期	14,897,600 株
2021年10月期1Q	426,213 株	2020年10月期	426,213 株
2021年10月期1Q	14,471,387 株	2020年10月期1Q	14,466,587 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により依然として厳しい状況にあります。経済政策の効果や一部海外経済の回復など明るい兆しも見られます。

このような状況のもと、当社グループにおきましても、同感染症拡大の防止策を徹底し、生産活動等の維持、継続に努めるとともに、海外への渡航制限や需要縮小に対応すべく事業活動を継続してまいりました。また、2020年12月には、持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けた取り組みを、当社グループの重要課題として選定しました。

その結果、売上高63億17百万円(前年同四半期比12.6%減)、営業利益6億49百万円(前年同四半期比10.5%減)、経常利益6億80百万円(前年同四半期比26.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億70百万円(前年同四半期比24.7%減)となりました。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、海外向け包装資材「メルタッククロス」は受注が回復し、粘着テープ原反及び人工芝原糸は堅調に推移しました。一方、シート関連及びコンクリート補強繊維「バルチップ」は建設関連の需要縮小や工事遅れの影響により低調となりました。また、フレキシブルコンテナバッグは物流需要の回復がみられず、総じて減収となりました。

その結果、売上高51億15百万円(前年同四半期比10.9%減)、営業利益4億51百万円(前年同四半期比16.4%減)となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連で、国内の特殊紙用大型スリッター分野が順調に推移しました。押出関連機器は、国内樹脂メーカーによる増産投資向け及び食品容器用途が好調となりました。一方、フィルムスリッター分野は低調で、全体では減収となりましたが、付加価値の高いスリッターの売上があり収益を確保しました。

その結果、売上高12億2百万円(前年同四半期比19.0%減)、営業利益1億98百万円(前年同四半期比6.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は324億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億33百万円の減少となりました。資産の部では、流動資産は201億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億12百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が減少したこと等によります。

固定資産は122億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円の減少となりました。

負債の部では、流動負債は73億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億79百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金が減少したこと等によります。

固定負債は13億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億97百万円の減少となりました。これは主に退職給付に係る負債が減少したこと等によります。

純資産の部は237億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億44百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したこと等によります。この結果、自己資本比率は73.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月7日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,674,456	7,121,369
受取手形及び売掛金	6,905,700	7,058,657
商品及び製品	1,986,465	2,074,200
仕掛品	2,522,907	2,515,694
原材料及び貯蔵品	986,666	961,235
その他	434,519	467,297
貸倒引当金	△2,645	△2,813
流動資産合計	20,508,069	20,195,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,218,296	2,231,648
機械装置及び運搬具(純額)	2,685,777	2,788,114
工具、器具及び備品(純額)	380,170	402,886
土地	3,886,623	3,886,623
建設仮勘定	530,935	356,674
有形固定資産合計	9,701,802	9,665,948
無形固定資産		
のれん	235,977	212,899
その他	457,737	455,852
無形固定資産合計	693,714	668,751
投資その他の資産		
保険積立金	785,375	788,139
その他	1,111,852	1,149,089
貸倒引当金	△136	△136
投資その他の資産合計	1,897,091	1,937,092
固定資産合計	12,292,608	12,271,792
資産合計	32,800,677	32,467,432

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,434,279	1,362,107
電子記録債務	1,427,608	1,463,821
短期借入金	1,942,617	1,971,319
未払法人税等	446,167	282,776
賞与引当金	675,583	342,666
製品保証引当金	38,532	38,532
その他	1,776,143	1,899,799
流動負債合計	7,740,932	7,361,024
固定負債		
長期借入金	209,924	149,658
退職給付に係る負債	875,930	734,058
その他	448,609	453,002
固定負債合計	1,534,464	1,336,718
負債合計	9,275,396	8,697,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,469,816	1,469,816
利益剰余金	20,883,705	21,092,733
自己株式	△464,912	△464,912
株主資本合計	23,666,994	23,876,022
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,593	11,770
繰延ヘッジ損益	3,666	2,289
為替換算調整勘定	△111,440	△113,464
退職給付に係る調整累計額	△43,934	△8,352
その他の包括利益累計額合計	△143,115	△107,757
非支配株主持分	1,401	1,424
純資産合計	23,525,280	23,769,689
負債純資産合計	32,800,677	32,467,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)
売上高	7,225,601	6,317,775
売上原価	5,103,764	4,271,195
売上総利益	2,121,837	2,046,580
販売費及び一般管理費	1,396,130	1,396,937
営業利益	725,706	649,643
営業外収益		
受取利息	1,513	1,837
受取配当金	779	685
受取保険金	205,379	10,080
為替差益	6,308	23,958
その他	10,744	14,724
営業外収益合計	224,725	51,286
営業外費用		
支払利息	7,805	2,413
売上割引	10,363	8,458
その他	1,562	9,882
営業外費用合計	19,732	20,755
経常利益	930,699	680,174
税金等調整前四半期純利益	930,699	680,174
法人税等	305,592	209,322
四半期純利益	625,106	470,851
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	29	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	625,077	470,859

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)
四半期純利益	625,106	470,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△483	3,176
繰延ヘッジ損益	△570	△1,376
為替換算調整勘定	89,779	△1,994
退職給付に係る調整額	△6,050	35,582
その他の包括利益合計	82,675	35,387
四半期包括利益	707,782	506,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	707,729	506,217
非支配株主に係る四半期包括利益	52	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響について)

当社グループは、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大により需要の縮小や営業活動の制約という形で影響が出ております。

前連結会計年度末において、新型コロナウイルス感染症の影響については、感染状況が前連結会計年度末の状況以上に悪化しないものの、世界的な景気へのマイナス影響が当連結会計年度末まで継続すると見込んでおり、この仮定に基づき、固定資産の減損会計の適用の判断等について会計上の見積りを行っております。

当該仮定は当四半期連結会計期間末においても変更はありません。

なお、上記仮定に状況変化が生じた場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,741,384	1,484,217	7,225,601	—	7,225,601
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	26,616	26,616	△26,616	—
計	5,741,384	1,510,834	7,252,218	△26,616	7,225,601
セグメント利益	540,183	185,523	725,706	—	725,706

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,115,351	1,202,424	6,317,775	—	6,317,775
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	91,098	91,098	△91,098	—
計	5,115,351	1,293,522	6,408,873	△91,098	6,317,775
セグメント利益	451,572	198,070	649,643	—	649,643

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。